

- タイトル：市民のための政策学
- 出版社：晃洋書房
- 編著者：只友景士・阿部大輔・清水万由子・南島和久
- 発行年月日：2025 年 3 月 20 日  
(全国の書店や Amazon などのオンラインストアで販売)
- 定 価：3,080 円 (税込)
- I S B N：978-4-7710-3931-5
- 判 型：B5 判
- 頁 数：204 ページ



## 目 次

### 第Ⅰ部 公共と政策

- 第 1 章 政策学を知る～政策学のトリセツ～
- 第 2 章 政治と経済の関係を考える
- 第 3 章 経世家となり地域を変える
- 第 4 章 地域から未来を拓く
- 第 5 章 住民の意思に基づく地方行政を追求する
- 第 6 章 憲法理念を実現する～生存権を手掛かりに～

### 第Ⅲ部 都市と計画

- 第 12 章 都市の変化を読み取り、空間資源を再編する
- 第 13 章 若者のためのまちづくり
- 第 14 章 生活者の視点からコミュニティを考える
- 第 15 章 「災間」の時代を生き抜く～生き抜くための処方箋としての「地域レジリエンス」

### 第Ⅴ部 地域と革新

- 第 21 章 内発的な地域づくりに関わる
- 第 22 章 地域の力で地元経済を支える
- 第 23 章 山間地域の衰退問題の取組から考える
- 第 24 章 まだ見ぬ自分が社会を変える  
～ソーシャル・イノベーションの理論と実践～
- 第 25 章 生物賑わう未来を創る

### 第Ⅱ部 市民と公共

- 第 7 章 地域公共人材となって参加・協働の未来を拓く
- 第 8 章 地域公共人材のコミュニケーションの能力を考える
- 第 9 章 市民の力で社会を変える
- 第 10 章 コミュニティメディアで小さな声を伝えあう
- 第 11 章 科学教育で地域を育てる

### 第Ⅳ部 環境と未来

- 第 16 章 地球規模の環境問題に挑む
- 第 17 章 気候変動対策で社会的イノベーションをすすめる～急速に進むエネルギー転換～
- 第 18 章 脱炭素化を地域から推進する
- 第 19 章 東アジアで環境問題を考える・学ぶ
- 第 20 章 健康を守る  
～健康の保持・増進を支援する体制～

### 第Ⅵ部 認識と視座

- 第 26 章 社会とつながり、政策の主体となる
- 第 27 章 言語で世界観をひろげる
- 第 28 章 批判的思考力を身に付ける
- 第 29 章 国際マーケティング・リサーチを学ぶ
- 第 30 章 付加価値創造に向けたものの見方を考える  
～イノベーションに必要な不合理とは～
- 第 31 章 仏教の視座から「共生」を考える